

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 香川県 小豆島町

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	2億3,193万7千円
うち令和7年度 交付決定額	1億5,906万6千円 (68.6%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	7,287万1千円 (31.4%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆**R7物価高騰対策緊急支援給付事業** 事業費：1億2,500万円 ※食料品特別加算を活用
食料品等の価格高騰により家計の圧迫が続いており、その影響は全町民に及ぶことから、全ての町民に対して1人あたり1万円を支給し、生活維持の支援を行う。

事業者支援

◆**第2次保健医療機関等物価高騰対策事業** 事業費：3,300万円
エネルギー・食料品価格等の物価高騰により、公定価格により収入が固定化され厳しい経営環境にある医療機関や介護サービス事業所等に対して、小豆医療圏の医療・福祉サービスを維持するため、事業継続を支援する。
(基本額：100千円/施設、入院・入所加算：20千円/床、外来・通所加算：100千円/施設 等)

◆**農業経営収入保険支援事業** 事業費：86万6千円
物価高騰の影響により厳しい農業経営を強いられている農業者等を支援するため、農業経営収入保険に加入している個人・法人に対し、保険料の2分の1を補助する。

◆**子ども食堂物価高騰対策事業** 事業費：20万円
物価高騰の影響により生活困窮家庭も増加傾向である中、子ども食堂の必要性が高まっており、その運営団体においても需要の増加、物価高騰の影響により厳しい運営状況にあることから、負担軽減を図るため支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定